



説明力・聞く力向上

研修のねらい

行政職員が相手のニーズに応える「コミュニケーション」を図るために、聞く力・伝える力を向上させるための手法や知識を学びます。

受講対象者

県職員：80人・各回20人

次のいずれかに該当する職員

- ・令和5年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員
- ・令和7年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員で、令和8年4月1日現在25歳以上の職員

市町村職員：80人・各回20人

主任級以下の職員

開催日時

①8/26(水)・8/27(木)

9:00~16:30

②9/24(木)・9/25(金)

③10/26(月)・10/27(火)

④10/29(木)・10/30(金)

備考

・この研修は事前課題があります。詳細は後日送付するシラバスで確認してください。

・【県職員のみ】（昇任試験受験要件対象研修）
※受講後、レポート提出が必要です。



研修概要

(株)話し方研究所

講師 福田 賢司

1 日目

- ・相手に応じた伝え方・聞き方
- ・相手の意図を汲み、理解する聴き方一要約
- ・真意を引き出す質問
- ・行政職員に「説明力」が問われる理由

2 日目

- ・わかりやすい説明とは
- ・わかりやすい説明の基本
- ・説明の効果を高める実践スキル
- ・理解の先にあるもの



こんな人におすすめ

- ・住民や上司の理解、納得を得られる説明力を身に着けたい方
- ・相手の意図を正しく汲み取る聞く力を向上したい方



得られるスキル

- ・実行力（積極性、状況判断力）
- ・コミュニケーション力（傾聴力、理解力、発信力）



受講者の声

- ・悩んでいた説明力について抑えるポイントを学ぶことができた
- ・実践形式の演習が多く、改善点に気づくことができた。職場での実践につながりやすい研修だと思った。